2007年3月期　中間期決算説明資料

ヴィンキュラム ジャパン株式会社

JASDAQ
Listed Company 3784

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

目　次

●経営トピックス
●決算の状況【連結】
　1. 業績の概況
●決算の状況【個別】
　1. 業績の概況
　2. 業績の変動要因
　3. 売上高・経常利益の推移
　4. 事業別売上高・売上総利益の状況
　5. 事業別売上高の推移
　6. 顧客別の売上高構成比推移
　7. 財政状態
　8. キャッシュ・フローの状況
　9. 主要な経営指標の状況
●業績予想
　1. 業績予想【連結】
　2. 業績予想【個別】
　3. 事業別売上高・売上総利益の予想【個別】
●今後の事業戦略
　1. 小売業NO.1　イオングループ市場の堅持・深耕
　2. 有力企業の開拓・深耕とﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾗｲﾝの拡充によるﾋﾞｼﾞﾈｽﾓﾃﾞﾙ確立
　3. 独自の事業領域でNo.1ﾋﾞｼﾞﾈｽﾕﾆｯﾄの集合体企業ｸﾞﾙｰﾌﾟをめざして
●グループ会社紹介
●ポケットカードの運用業務終了への対策

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

経営トピックス

- 1991年　2月 ： 株式会社マイカル 情報システム部が分離独立、情報システム子会社として株式会社マイカルシステムズを設立
- 1992年　4月 ： システム運用パッケージ「AUTO/400」の発売を開始
- 1997年　7月 ： オープンPOSパッケージ「ANY-CUBE」の発売を開始
- 2000年11月 ： プライバシーマークの認定を取得
- 2002年　3月 ： 富士ソフト株式会社の100%出資子会社となり、商号をヴィンキュラム　ジャパン株式会社に変更
- 2003年　4月 ： 顧客管理パッケージ「Satisfa」の発売を開始
  電子商談（調達）のサービスを開始
- 2005年　3月 ： ISMSの認証を取得
- 2005年12月 ： ジャスダック証券取引所に上場
- 2006年　4月 ： 商品管理パッケージ「MDware」の発売を開始
- 2006年　5月 ： 社内ベンチャー制度による子会社「 4U　Applications 」設立
- 2006年　6月 ： CMMIレベル3を達成（ストアシステム開発領域）
- 2006年　8月 ： アパレル(小売業)向け価格最適化ソリューション「Optiboard（オプティボード）」の発売を開始

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

決算の状況【連結】

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

1．業績の概況【連結】

（単位：百万円，％）

	2006年9月期	
		売上比
売 上 高	6,212	―
売上総利益	1,315	21.2
営業利益	544	8.8
経常利益	544	8.8
中間純利益	304	4.9

1株当たり中間純利益	円	9,665.70	―
株主資本当期純利益率（ROE）	％	9.5	―

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

決算の状況【個別】

※当社は当中間期より連結決算を実施しております。
連結子会社の当社グループ業績に与える影響が軽微なため及び前期との比較分析をおこなうため、決算内容の詳細は個別の決算状況にてご説明いたします。

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

1．業績の概況【個別】

◆決算のポイント

●減収増益

●売上総利益率、営業利益率、経常利益率の向上

●中間純利益は横ばい（IT投資促進税制終了、減損損失）

（単位：百万円，％）

	2006年9月期			2005年9月期	
		売上比	前年比		売上比
売 上 高	6,213	—	94.6	6,568	—
売上総利益	1,317	21.2	112.3	1,172	17.9
営業利益	551	8.9	109.3	504	7.7
経常利益	551	8.9	116.4	473	7.2
中間純利益	310	5.0	103.4	300	4.6

1株当たり中間純利益	円	9,872.29	—	91.9	10,737.24	—
株主資本当期純利益率（ROE）	%	9.7	—	—	16.2	—

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

2. 業績変動要因【個別】

◆売上高変動要因(前年比較)・・・【355百万円減少】

＜増加要因＞

①アウトソーシング事業 ・・・【379百万円増加】

・システム運用・管理サービス(156百万円増加)

・ASPサービス(120百万円増加)

・ソフトウエア保守・ヘルプデスクサービス(102百万円増加)

②ハードウエア販売サービス事業・・・【346百万円増加】

・ソリューション、アウトソーシングの付帯サービス強化による売上の増加

③プロダクト事業・・・【223百万円増加】

・商品管理基幹システム「MDware」(192百万円増加)

・CRMパッケージ「Satisfa」(108百万円増加)

＜減少要因＞

①その他事業・・・【1, 218百万円減少】

・前期の大型案件分をカバーできず(店舗システム導入展開サービス)

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

2. 業績変動要因【個別】

◆営業利益変動要因(前年比較)・・・【47百万円増加】

＜増加要因＞

①ソリューション事業・・・【売上総利益　129百万円増加】

・カードシステム分野の売上高増加

②アウトソーシング事業、その他事業・・・【売上総利益　92百万円増加】

・売上高の増加

③ハードウエア販売サービス事業・・・【売上総利益　58百万円増加】

・売上高の増加

＜減少要因＞

①プロダクト事業・・・【売上総利益　135百万円減少】

・不採算案件による減少

・パッケージ製品の償却

②販売費及び一般管理費の増加・・・【費用　97百万円増加】

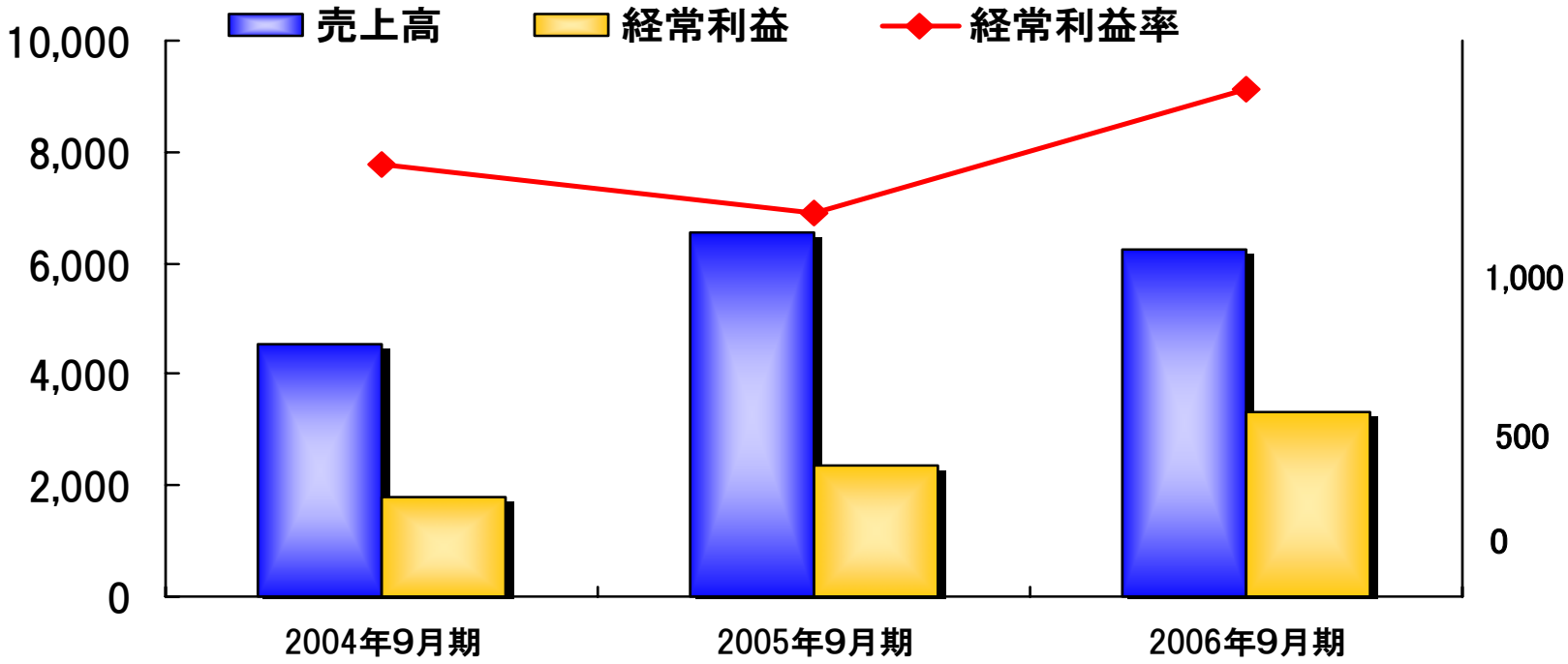
・営業、管理部門の体制強化による人件費の増加(19百万円)

・調査研究強化による研究開発費の増加(33百万円)

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

3. 売上高・経常利益の推移【個別】

項目＼年度	2004年9月期	2005年9月期		2006年9月期		2年間平均成長率（%）
			前年比		前年比	
売　上　高	4,537	6,568	144.8	6,213	94.6	17.0
経 常 利 益	362	473	130.7	551	116.4	23.4
（経常利益率）	8.0	7.2	—	8.9	—	—



Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

4. 事業別売上高・売上総利益の状況【個別】

（単位：百万円，％）

		2006年9月期			2005年9月期	
			構成比	前年比		構成比
アウトソーシング事業	売上高	3,097	49.9	114.0	2,717	41.4
	(売上総利益率)	(25.8)			(27.7)	
ソリューション事業	売上高	1,347	21.7	94.0	1,433	21.8
	(売上総利益率)	(17.7)			(7.6)	
プロダクト事業	売上高	658	10.6	151.4	434	6.6
	(売上総利益率)	(12.8)			(50.5)	
ハードウエア販売サービス事業	売上高	728	11.7	190.6	382	5.8
	(売上総利益率)	(11.6)			(6.9)	
その他事業	売上高	381	6.1	23.9	1,599	24.4
	(売上総利益率)	(28.8)			(4.1)	
合計	売上高	6,213	100.0	94.6	6,568	100.0
	(売上総利益率)	(21.2)			(17.9)	

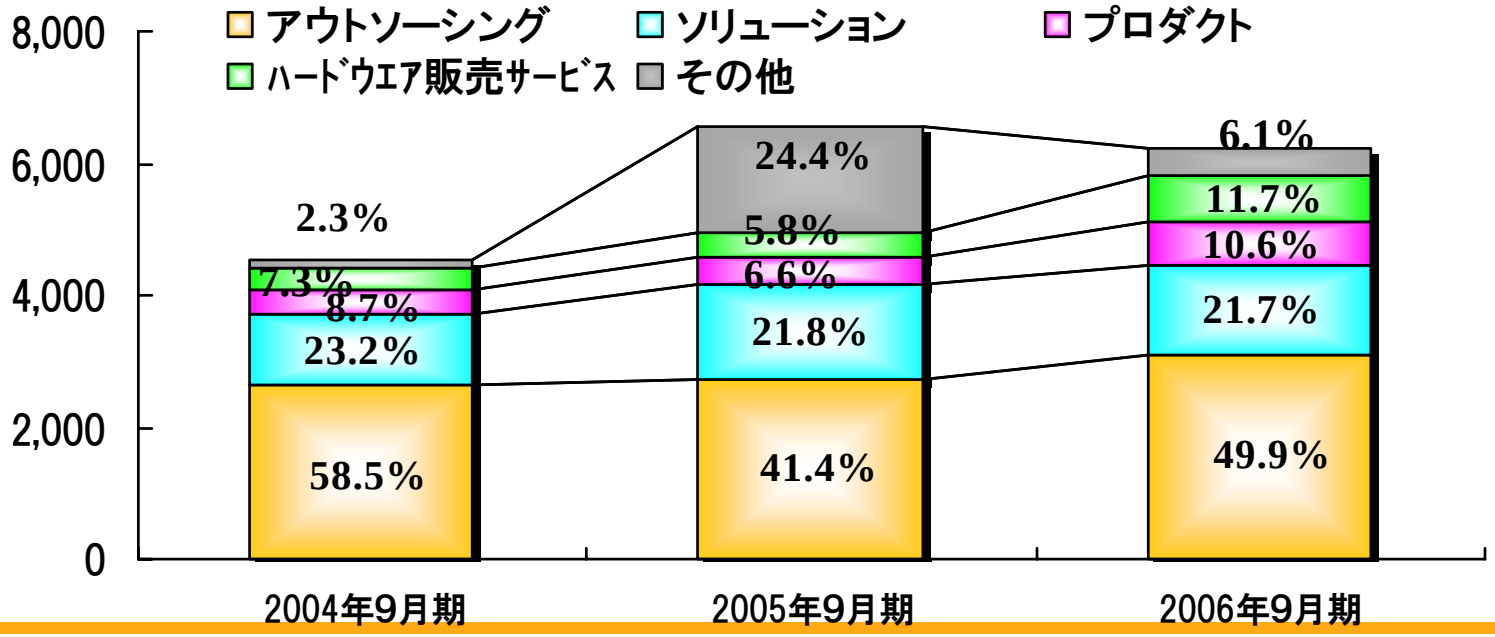
※前期まで、その他事業に含めておりました「ハードウエア販売サービス事業」は、売上高全体に占める構成比が10％を超えたため、当中間期より別記しております。

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

5. 事業別売上高の推移【個別】

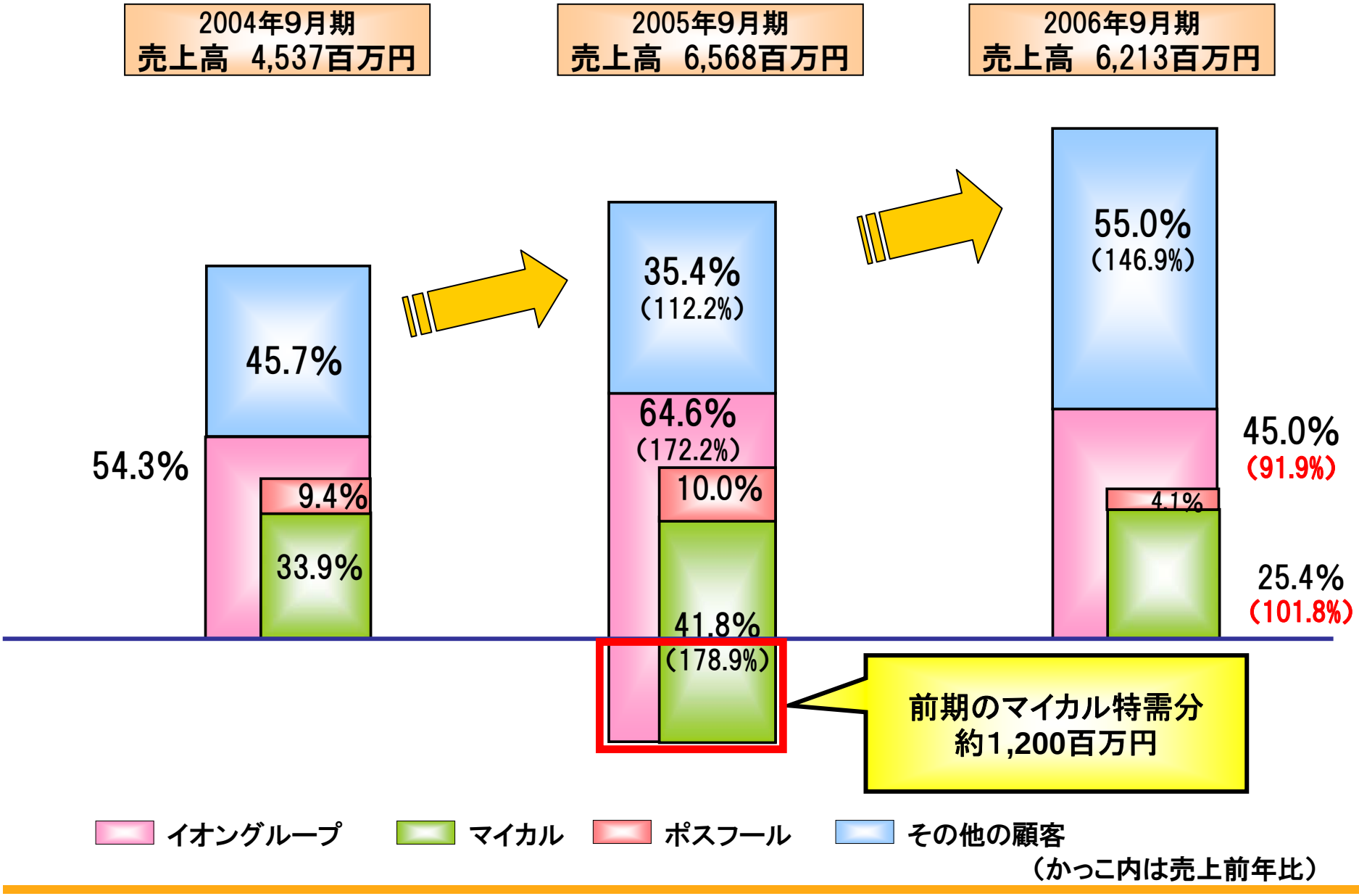
（単位：百万円，％）

項目＼年度	2004年9月期	2005年9月期	2006年9月期	2年間平均成長率
アウトソーシング事業	2,653	2,717	3,097	8.0
ソリューション事業	1,053	1,433	1,347	13.1
プロダクト事業	393	434	658	29.4
ﾊｰﾄﾞｳｴｱ販売ｻｰﾋﾞｽ事業	333	382	728	47.9
その他事業	103	1,599	381	91.9
売上高合計	4,535	6,568	6,213	17.0



Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

6. 顧客別の売上高構成比推移【個別】



Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

7. 財政状態(前期末比較)【個別】

【貸借対照表】

(単位：百万円)

区分	2006年9月期	前年差	2006年3月期
流動資産	4,276	△611	4,887
固定資産	1,401	△147	1,548
(有形固定資産)	226	△72	298
(無形固定資産)	886	△90	976
(投資その他の資産)	287	15	272
資産合計	5,677	△759	6,436
流動負債	2,241	△901	3,142
固定負債	130	△33	163
負債合計	2,371	△934	3,305
株主資本	3,306	176	3,130
負債・資本　合計	5,677	△759	6,436

流動資産

- 現金、売掛金の減少(▲906百万円)
- 仕掛品、商品の増加(235百万円)

固定資産

- 償却費の計上(▲179百万円)

流動負債

- 仕入債務の減少(▲863百万円)
- 借入金の返済(▲50百万円)

株主資本

- 中間純利益の計上(310百万円)
- 利益処分による減少(▲134百万円)

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

8. キャッシュ・フローの状況【個別】

（単位：百万円）

税引前当期純利益	537	
減価償却費	179	
売上債権の減少額	384	・売掛金の回収
棚卸資産の増加額	△ 235	・大型案件の開発による棚卸資産の増加
仕入債務の減少額	△ 466	・買掛金の支払
その他	△ 148	・成果配分賞与の支払
小計	251	
法人税等の支払額等	△ 235	
営業活動によるキャッシュ・フロー	16	
有形固定資産の取得による支出	△ 118	・ASPサービス用ハードウエア等の購入
無形固定資産の取得による支出	△ 188	・パッケージソフトウエア製品の開発
その他	△ 47	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 352	
短期借入金の返済による支出	△ 50	
配当金の支払額	△ 104	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 154	
現金及び現金同等物期末残高	1,392	

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

9. 主要な経営指標の状況【個別】

当社の目標とする経営指標

・株主資本比率　50%以上の維持

・(ROA)総資産経常利益率　20%以上(通期)

	単　位	2004年9月期	2005年9月期	2006年9月期
株主資本比率	%	41.6	35.4	58.2
ROA(総資産経常利益率)	%	9.9	8.9	9.1
(売上高経常利益率)	%	(8.0)	(7.2)	(8.9)
(総資産回転率)	回転	(1.24)	(1.24)	(1.09)
ROE(株主資本当期純利益率)	%	16.2	16.2	9.7

そ の 他 指 標

	単　位	2004年9月期	2005年9月期	2006年9月期
流動比率	%	149.1	134.2	190.8
当座比率	%	112.9	120.2	147.7
固定比率	%	63.1	51.7	42.4
借入金依存度	%	8.2	2.7	0.9

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

業績予想

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

1．業績予想（2007年３月期）【連結】

（単位：百万円，％）

	通期予想	
		売上比
売 上 高	13,000	―
売上総利益	2,586	19.9
営業利益	1,023	7.9
経常利益	985	7.6
当期純利益	570	4.4

◆1株当たり当期純利益（通期）

2007年3月期予想　18,095.24円

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

2. 業績予想(2007年3月期)【個別】

（単位：百万円，％）

	通期予想（今回修正）			前回予想（5月9日発表）			前回増減額	前回増減率
		売上比	前年比		売上比	前年比		
売 上 高	13,000		103.1	14,000	—	111.1	▲1,000	▲7.1
売上総利益	2,588	19.9	108.8	2,832	20.2	119.0	▲244	▲8.6
営業利益	1,038	8.0	111.7	1,038	7.4	111.7	—	—
経常利益	1,000	7.7	114.5	1,000	7.1	114.5	—	—
当期純利益	585	4.5	100.5	600	4.3	103.0	▲15	▲2.5

◆1株当たり当期純利益(通期)

2007年3月期予想　18,571.43円

2006年3月期実績　18,952.00円

◆1株当たり配当金

2007年3月期予想　普通配当 3,600円

2006年3月期実績　普通配当 2,600円　合計 3,300円

記念配当　700円

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

3. 事業別売上高・売上総利益の予想【個別】

（単位：百万円，％）

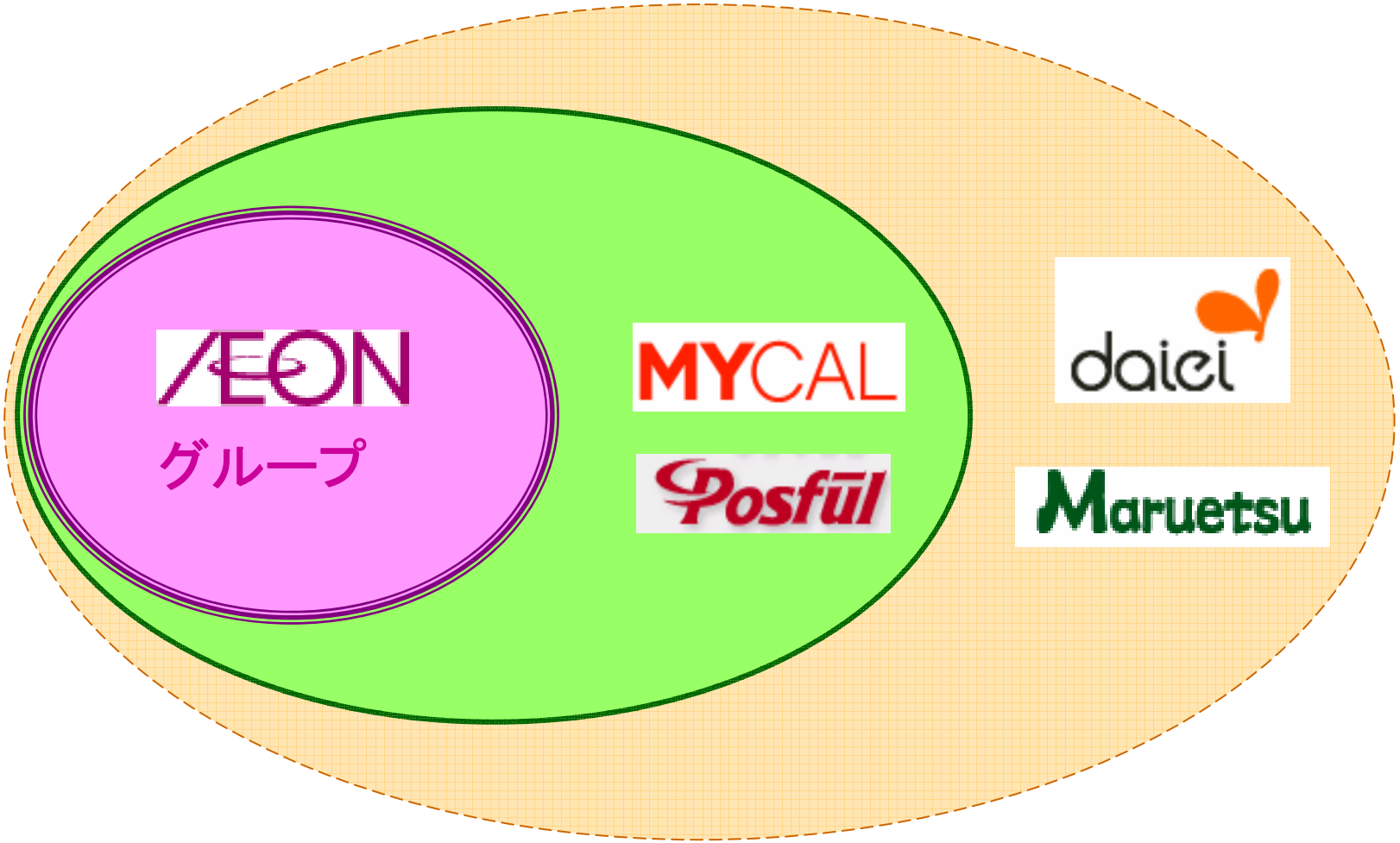
		通期予想（今回修正）	構成比	前年比	前回予想（5月9日発表）	構成比	前年比	増減額	増減率
アウトソーシング事業	売上高	5,747	44.2	102.7	6,770	48.4	121.0	▲1,022	▲15.1
	（売上総利益率）	（24.8）			（26.2）				
ソリューション事業	売上高	3,560	27.4	117.1	3,439	24.6	113.1	121	3.5
	（売上総利益率）	（17.8）			（12.6）				
プロダクト事業	売上高	1,510	11.6	187.1	1,605	11.4	198.9	▲95	▲5.9
	（売上総利益率）	（16.0）			（32.5）				
ﾊｰﾄﾞｳｴｱ販売ｻｰﾋﾞｽ事業	売上高	1,428	11.0	116.1	1,675	12.0	136.1	▲247	▲14.8
	（売上総利益率）	（8.4）			（4.4）				
その他事業	売上高	753	5.8	39.0	509	3.6	26.4	244	47.8
	（売上総利益率）	（21.9）			（6.1）				
売上高合計	売上高	13,000	100.0	103.1	14,000	100.0	111.1	▲1,000	▲7.1
	（売上総利益率）	（19.9）			（20.2）				

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

今後の事業戦略

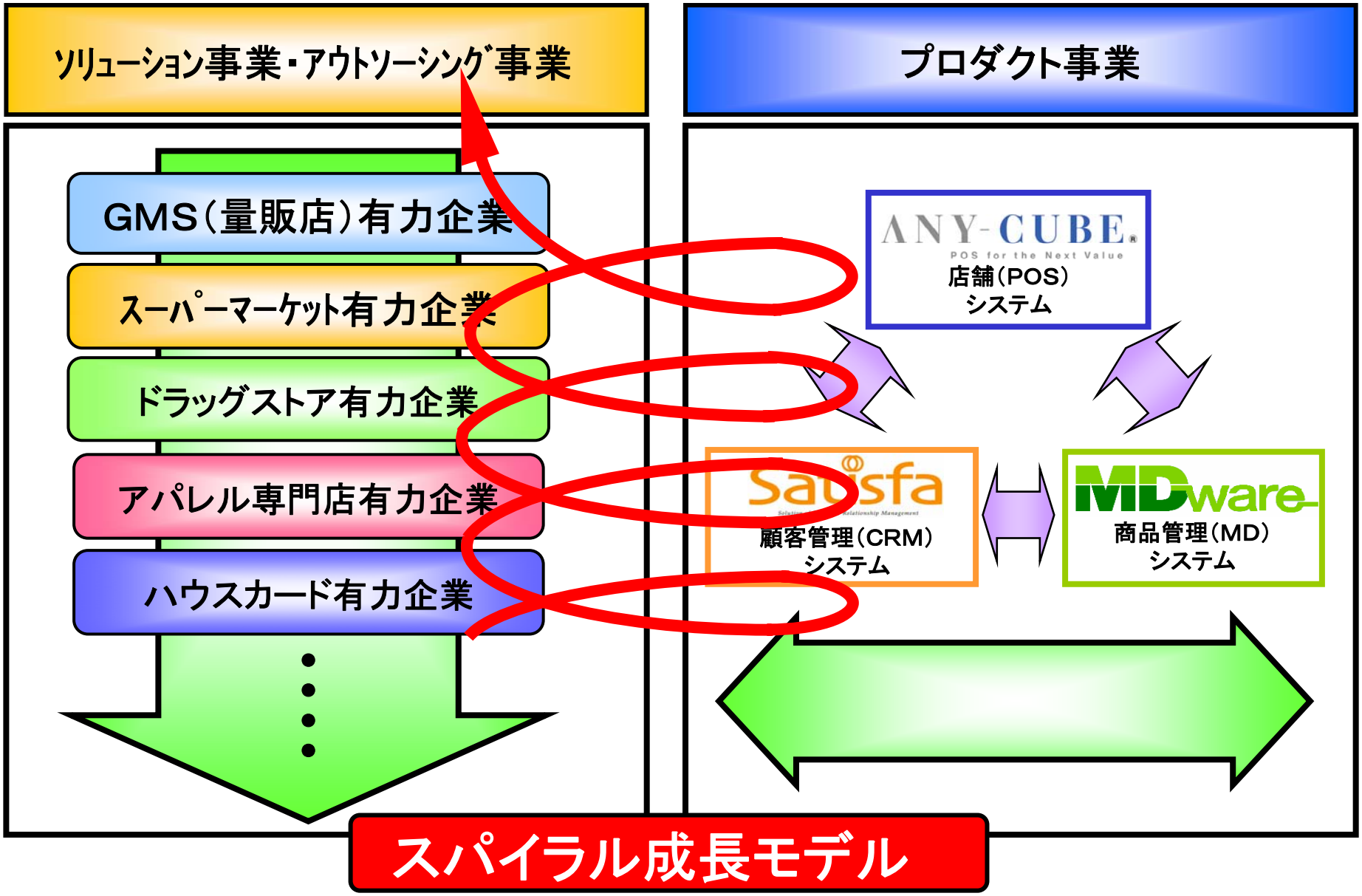
Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

1．小売業NO.1　イオングループ市場の堅持・深耕



Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

2. 有力企業の開拓・深耕とﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾗｲﾝの拡充によるﾋﾞｼﾞﾈｽﾓﾃﾞﾙ確立



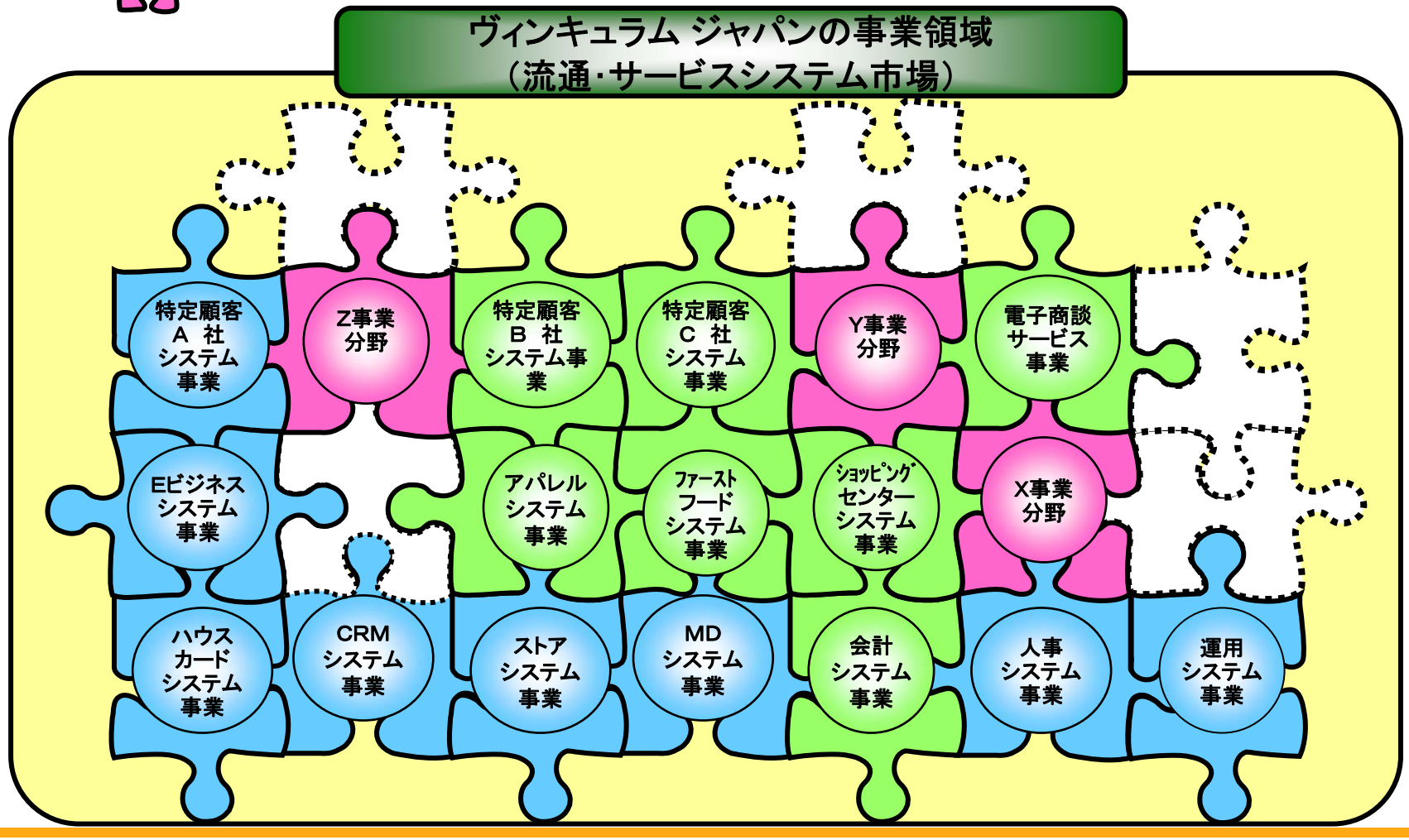
Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

3. 独自の事業領域でNo.1ﾋﾞｼﾞﾈｽﾕﾆｯﾄの集合体企業ｸﾞﾙｰﾌﾟをめざして

既存ビジネスユニット

新規ビジネスユニット

戦略的業務提携、資本参加･子会社化、共同事業



Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

グループ会社紹介

●会　社　名：　株式会社　4U　Applications
（呼称：フォーユー　アプリケーションズ）

●設　　立：　2006年5月11日

●事業内容　：　先端技術研究開発、技術コンサルティング、
パッケージソフトウエア開発販売

●資　本　金：　50,000千円（2006年9月末現在）

●代　表　者：　代表取締役社長　　久下　雅幸

●事　業　所：　本社（東京都墨田区）

Corporate　Identity

私たちは、来るべきユビキタスネット社会において、
様々な生活シーンの制約から皆様を解放し、
快適・便利・安全な社会の実現に貢献します。

Copyright(C) 2006　Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

ポケットカードの運用業務終了への対策

ポケットカード運用業務年間平均売上高　・・・・　約10億円

平成19年2月をもって運用業務終了予定

安定収入であるアウトソーシング事業でカバーする

現在の状況

顧　客	サービス内容	状況	概算金額
A社	運用サービス	内定	150百万円
B社	運用サービス	内定	100百万円
C社	保守・ヘルプデスク	内定	100百万円
D社	ASPサービス	内定	25百万円
E社	運用・管理サービス	商談中	350百万円
F社	運用サービス	商談中	300百万円
G社	ASPサービス	商談中	25百万円
合　計			1，050百万円

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.

本資料お取り扱い上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

ヴィンキュラム ジャパン株式会社
管理部　財務IRグループ
e-mail : ir@mail.vinculum-japan.co.jp

Copyright(C) 2006 Vinculum Japan Corporation. All Rights Reserved.